



2015年7月16日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦1-1-1
代表者名 代表執行役社長 田中 久雄
(コード番号: 6502 東、名)
問合せ先 広報・IR室長 長谷川 直人
Tel 03-3457-2100

当社の会計処理の適切性に係る調査に関する一部報道について

本日7月16日付の一部報道において、「営業利益の減額修正に伴う損失に合わせて、半導体関連設備の減損処理、利益縮小に伴う繰り延べ税金資産の取り崩しなどで、合計300億円台の損失計上を想定していることがわかった」旨の報道がありましたが、当社から発表したものではなく、第三者委員会に当社が調査を委嘱した事項については、現在第三者委員会が調査を継続しており、事実関係、発生原因並びに要修正額について、当社では調査の内容を把握しておりません。また、これに伴う最終的な当社の連結財務諸表及び財務諸表に与える影響額も確定しておりません。

第三者委員会による調査報告は、7月中旬を目途とする旨、第三者委員会からご連絡をいただいておりますが、7月16日現在では調査報告書を受領しておりません。当社は、調査報告書を受領し、迅速にその内容を開示のうえ、記者会見を行い、経営責任等についても第三者委員会の調査報告書を受領後に明確にまいります。

なお、第三者委員会の調査報告書受領後、これを精査し、必要に応じて過年度の決算の訂正手続を行う予定ですが、その過程において過年度の修正を行うことに派生する、一部事業に係る固定資産の減損の要否(時期を含む。)、当社及び連結子法人(国内完全子会社)に係る長期繰延税金資産に関する評価引当金の計上の要否、を主とする資産の評価の取扱い等について、当社で検証を行い、監査人である新日本有限責任監査法人が監査を行う予定です。また、この検証結果によっては、各年度における減価償却費、税金費用等が変更になる可能性があります。

以上に伴う過年度の決算訂正及び2014年度の決算予想につきましては、必要な修正処理を行ったうえで、金額確定後速やかに開示いたします。

株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大な心配をお掛けしますことを心からお詫び申し上げます。

以上